

## 答辞

冬の厳しい寒さも和らぎ暖かな春の訪れを感じる季節となりました。本日は私たち卒業生のためにこのような素晴らしい式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。

また、ご多忙の中ご臨席賜りましたご来賓の皆様方、教職員の皆様方、そして保護者の皆様方に、卒業生一同を代表し厚くお礼申し上げます。

振り返れば、4年前、これから始まる大学生活に不安と期待を抱きながらも、大阪観光大学の一員として新しい一歩を踏み出しました。

1年生のうちには1コマ90分の授業や履修登録などこれまでの高校生活との違いに戸惑いながらも先生方や、先輩、そして友人たちに支えられながら大阪観光大学での生活に慣れていきました。

しかし、大学生活にも慣れ2年生になろうとしていた私たちを待ち受けていたのは、新型コロナウイルスによって急変した世の中でした。コロナウイルスの影響によって私たちの大学でも授業は対面からオンライン授業に変更され、部活動やサークル活動の休止、フィールドワークの延期、友人たちに会うことすらもできない等、私たちが入学当初に思い描いていた大学生活とはかけ離れたものとなってしまいました。

3年生4年生と徐々にコロナウイルスによる制限が緩和されていきましたが2020年から今日まで私たちはコロナウイルスの影響で苦しい思いや悔しい思いをすることも多々ありました。

しかし、このような状況下であっても授業や資格の勉強、部活動やサークル活動、就職活動等、私たちはそれぞれあきらめずに挑戦を続けてきました。コロナ禍においてもあきらめずに挑戦を続けてきたからこそ得られた知識や経験があり、これらが今の私たちを形作っているのだと実感しております。

そして本日、私たちは、大阪観光大学を卒業します。4月からは新しい環境でそれぞれの道を歩むこととなります。それがどのような道であったとしても大学生活で得た知識や経験、友人たちとの繋がりを活かし夢や目標に向かい日々精進してまいります。

こうして無事に卒業を迎えることが出来たのも、温かく指導して下さった先生方、大学生活を共に過ごした友人たち、そして家族。これまで支えて下さったすべての皆様のお陰です。卒業生を代表し心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りするとともに今後の大阪観光大学の更なるご発展を祈念いたしまして、答辞とさせていただきます。

令和5年3月17日

卒業生代表 観光学部 観光学科 加藤泰規